

平成29年度上期ディスクロージャー

1. JA豊橋の概要

名 称 : 豊橋農業協同組合
代表理事組合長 : 白井 良始
所在地(本店) : 豊橋市野依町字西川5番地
支店数 : 17支店
正職員数 : 470人
組合員数 : 正組合員 7,909人
准組合員 8,512人
出 資 金 : 2,535,217千円



(注) 正職員数は、子会社等に出向している正職員(25人)を含み、準職員・フルタイマー(82人)及び臨時雇用者(64人)は含んでおりません。

2. 経営理念

1. 豊かな農業の確立と進展
2. 魅力ある、足腰の強い農協
3. 地域と共に生きる農協づくり

3. 地域貢献情報

(1) これまで(平成29年4月~9月)の取り組み

29年5月12日 とよはし産学校給食の日開催(岩西小学校)

豊橋市と連携し、岩西小学校において「とよはし産学校給食の日」を開催しました。この日はミニトマトの部会役員2名が小学校を訪れ、児童の質問に答えるなどして豊橋産農産物をPRしました。

29年6月5日 女性部会食育活動

女性部会が大清水小学校隣地畑において、同小学校児童及びこじかこども園の園児とともにサツマイモのつる挿しを行いました。

29年7月8日 森林保全活動

常勤役員、職員有志約30名が豊川上流域の保全活動として、設楽町大野山の豊橋市民の森で森林保全活動を行いました。

(2) これから(平成29年10月~)の取り組み

29年10月21日

豊橋まつりに協賛し、豊橋農業の魅力をもPRすることを目的として「農産物博覧会」を開催します。また、女性部会が市民総おどりに参加します。

29年10月

非常時への備えとして東田支店へ非常用発電機を設置します。

29年12月2日・3日

組合員及び地域住民との交流を目的として「JA豊橋ふれあいフェスタ」を開催します。

29年12月16日

将来的に豊橋市内において柿を生産・販売する意思のある方を対象に「豊橋かき塾」を試験的に開催します。

29年度中

地域農業の将来を見据え、JA豊橋のめざす姿として「地域農業ビジョン」を作成します。

4. 主な事業のご案内

信用事業

信用事業は、貯金・融資・為替などいわゆる銀行業務といわれる業務を行っています。

共済事業

共済事業は、生命・医療・建物・自動車などのいわゆる保険業務といわれる業務を行っています。

購買事業

購買事業は、農業生産に必要な資材と生活に必要な物資を「安全・安心・安定した品質」で供給する業務を行っています。

販売事業

販売事業は、組合員農家の生産する農産物を効率的に集荷・選別し、市場・小売店等に対し計画的に出荷・販売する業務を行っています。

指導事業

営農指導事業は、農産物の生産にかかる専門職員（営農指導員）を配置して指導し、その改善と地域における総合的な農業生産力の向上を図るための業務に取り組んでいます。

生活指導事業は、生活全般について指導し、組合員の生活改善と向上及び地域社会への貢献を図るための業務に取り組んでいます。

産直指導事業は、主に店舗等に農産物を出荷する産直会員を対象に栽培指導等を行い、「安全・安心」な農産物を生産するための事業に取り組んでいます。

その他の事業

- ・税務相談等を受け付けています。
- ・土地の売買、賃貸住宅の管理等宅建業務を行っています。

5. 主要勘定等の状況

(単位：百万円)

	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
貯金	274,034	259,458	249,086
貸出金	43,782	43,258	44,316
預金	219,026	204,048	193,287
有価証券	20,673	21,511	21,283
長期共済保有契約高	869,995	879,004	883,571

6. 貸出金業種別残高

(単位：百万円、%)

	平成29年9月末		平成29年3月末		平成28年9月末	
農業・林業	6,858	(15.7)	1,263	(2.9)	1,313	(3.0)
水産業	-	-	-	-	-	-
製造業	-	-	-	-	-	-
鉱業	-	-	-	-	-	-
建築・不動産業	14,313	(32.7)	61	(0.1)	62	(0.1)
電気・ガス・熱供給水道業	-	-	-	-	-	-
運輸・通信業	-	-	-	-	-	-
金融・保険業	2,535	(5.8)	2,535	(5.9)	2,897	(6.5)
卸売・小売・サービス業・飲食業	922	(2.1)	798	(1.9)	605	(1.4)
地方公共団体	219	(0.5)	228	(0.5)	237	(0.5)
非営利法人	-	-	-	-	-	-
その他	18,935	(43.2)	38,373	(88.7)	39,202	(88.5)
合計	43,782	(100.0)	43,258	(100.0)	44,316	(100.0)

(注) 1. その他は個人です。また、()内は構成比です。

2. 平成29年9月末の数値より区分別の集計方法を変更しています。

7. 有価証券の時価情報等

(単位：百万円)

保有区分	平成29年9月末			平成29年3月末			平成28年9月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
有 価 証 券	20,096	20,673	577	20,871	21,511	640	20,466	21,283	817
売買目的	-	-	-	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	20,096	20,673	577	20,871	21,511	640	20,466	21,283	817

(注) 1. 時価は、当該月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2. 有価証券の取得価額は、売買目的については取得価額を、満期保有目的およびその他については償却原価法適用後、減損処理後の帳簿価額としています。

8. 各種共済保有契約高

(1) 長期共済保有契約高

(単位：百万円)

	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
生命総合共済	368,017	378,495	383,104
建物更生共済	501,978	500,508	500,467
合 計	869,995	879,004	883,571
年金共済	7,491	7,332	7,257

(注) 生命総合共済、建物更生共済及び合計の金額は保障共済金額を表示しています。生命総合共済の保障共済金額に医療共済・定期医療共済の死亡給付金額（付加された定期特約金額等を含む。）がん共済のがん死亡共済金額、一時払介護共済の死亡給付金額、年金共済の付加された定期特約金額を含みます。また、年金共済の金額は年金年額（利率変動型年金は最低保証年金額）を表示しています。

(2) 医療共済・がん共済・定期医療共済・介護共済保有契約高

(単位：万円)

	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
医療共済	8,612	8,494	8,155
がん共済	1,903	1,883	1,852
定期医療共済	483	505	525
介護共済	2,703	2,576	2,424

(注) 医療共済、がん共済、定期医療共済の金額は入院共済金額を、介護共済の金額は介護共済金額を表示しています。

(3) 短期共済保有契約高

	平成29年9月末	平成29年3月末	平成28年9月末
自動車共済(件)	27,769	27,831	27,788
自賠償共済(台)	18,776	19,044	19,034

9. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成29年9月末	平成29年	平成28年	平成29年3月末	平成28年9月末
		3月末比	9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	911	95.6%	93.8%	953	971
危険債権	440	113.1%	67.5%	389	652
要管理債権	-	-	-	-	29
正常債権	42,458	101.2%	99.5%	41,941	42,692
合計	43,809	101.2%	98.8%	43,283	44,344

- （注）1. 債権額は、貸出金・信用未収利息（信用事業与信元本にかかるもののみ）・信用仮払金等、信用事業与信額（要管理債権は貸出金のみ）を対象として開示しています。なお、各債権の定義は以下の通りです。
- ① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産、会社更生、民事再生等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 - ② 危険債権
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。
 - ③ 要管理債権
3ヵ月以上延滞貸出債権（①及び②に該当する債権を除く。）及び貸出条件緩和債権（①及び②に該当する債権や3ヵ月以上延滞貸出債権を除く。）です。
 - ④ 正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、①から③に掲げる債権以外のものに区分される債権です。
2. 平成29年9月末の債権額については、次の方法により算出しています。
- ① 各債権区分額は、平成29年3月末時点の債権額を基準として、平成29年9月末時点の残高に修正しています。
 - ② 債務者区分は、平成29年3月末を基準として、平成29年9月末までの債務者の状況等の変化に基づき債権区分を変更しています。

10. 単体自己資本比率（国内基準）

平成29年9月末（仮決算）	平成29年3月末	平成28年9月末（仮決算）
20.75%	21.13%	22.14%

（注）「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農水省告示第2号）に基づき算出しております。

11. TOPICS トピックス

29年4月～

葬祭事業について、JA葬祭あいちコールセンターを窓口に移行し、提携ホールを紹介する仕組みへと移行し、法事、仏壇、仏具等の購買品は生活燃料課での取扱に変更となりました。

29年4月～10月

第125回愛知県農業祭献穀事業として4月11日に播種祭、5月9日にお田植祭、9月7日に刈穂祭を実施しました。今後10月17日に米選別式を実施し、10月23日に宮中へ献穀米を献納します。

29年6月26日（水）

第20回通常総代会において役員改選を行い、認定農業者・実践的能力者を過半数とする新たな要件を満たした役員体制がスタートしました。

29年11月15日（水）

市内5JAが合併し、JA豊橋となって20年目を迎えたことを記念し、「合併20周年記念大会」を開催します。